

社協職連協にゆ〜す

発行：茨城社会福祉協議会職員連絡協議会

令和4年2月28日 発行

第40号

令和3年度新任・初級研修【ステップ2】を開催しました!



令和3年度新任・初級研修【ステップ2】を令和3年11月16日(火)に開催しました。入社して5年以内の方が対象となっており、県内の市町村社協から40名の申し込みをいただきました。当日は業務の都合で参加できない方もおりましたが、多くの方にお越しいただき素晴らしい研修会となりました。コロナ禍の為、集合形式の研修が難しい中ではありましたが、感染対策をばっちり行い、顔を合わせての研修を開催することができました。



午前中は職連協の理事から「地域共生社会実現に向けて、社協が求められること」というテーマでの講話と「社協の魅力」のテーマでグループワークを行いました。社協でこれまで経験したことや地域共生社会に向けて取り組んでいることなど様々な話をさせていただきました。午後は茨城キリスト教大学兼任講師で茨城県社会福祉協議会ボランティア活動アドバイザーとしてご活躍の池田幸也様を講師に招き「社協職員キャリア・アップ～研修の成果を現場で生かすために～」の講義を行いました。①地域福祉の推進と社協の評価、②キャリアとしての社協職員、③わたしのキャリア・アップ宣言、といった項目で演習を交えながらお話ししていただき、雰囲気の良い中、社協職員の役割ややりがい、参加者自身の生き方などを学び、考えさせられる講義となりました。

研修で知り合ったことは、みなさんが今後、社協で積む経験の中でも貴重な財産といえる価値のある出会いです。この縁を大切に、仲間同士で力を合わせ、それぞれの地域でご活躍されることを祈念いたします。

開催にご協力いただいた講師の皆様、県社協さん、職連協の理事さんにこの場をお借りして改めてお礼を申し上げ、研修の報告とさせていただきます。ありがとうございました!!!



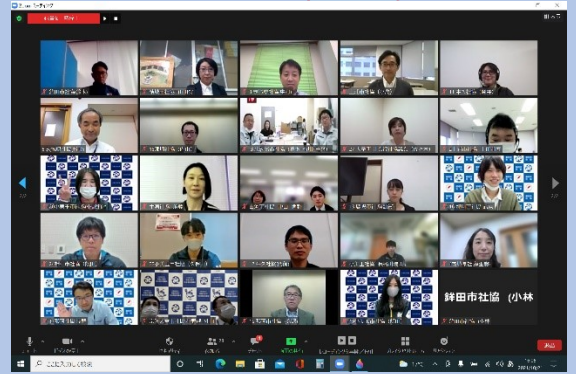
参加された皆様、お疲れ様でした!これからのご活躍を応援しております!!

専門研修(SNS ツール活用編)を開催しました!



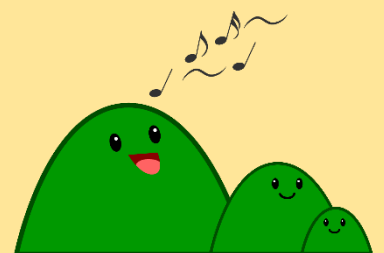
令和3年10月21日(水)に専門研修「共感力を高める広報セミナー ～SNS ツール活用について～」がオンラインで開催されました。

合同会社 HUGKUMI の長井 一浩様と小島 寛様を講師にお招きして、SNS ツールを活用した広報についてご講義いただき、広報・SNS ツールの基本と活用方法の理解を深めることができました。SNS は情報発信の手段としてタイムリーで効果的であることやコミュニケーション手段など幅広い分野での活用が今後ますます期待されます。時代に合わせた学びを取り入れ、社協も日々進化していきたいと思えます!



県南支部にゆ～す

県南支部は、石岡市、かすみがうら市、つくばみらい市、土浦市の4市社協で構成されています。つくばみらい市だけ、ちょっと離れておりますが、他の3市の皆様が優しくしてくれているおかげで成り立っております。コロナのせいで、顔を合わせることもなかなかできず、昨年度は慣れないズーム研修を一度行っただけで、交流会なんてもってのほかでした。今年度も緊急事態宣言等もあり、難しい状況が続いていましたが、11月13日(土)に筑波山登山というかたちで4市社協が交流できました。そう、この日は茨城県民の日であり、天気も良く、県南支部にとっても記念日となりました。「またやりたいね。」「2月ぐらいに今度はサイクリングとか?」等盛り上がっていたのですが、その後、第6波が訪れ、茨城県も「ステージ4」となり、また制限の日々が…。



しかし、このままでは終われません。県南支部の底力を見せてやりますとも!?!ということで、3月に動画研修会を開催する運びとなりました。講師は多くの社協や自治体でもお世話になっている所圭吾理学療法士(Rise total support 代表)にお願いしました。「コロナ禍を通じての介護予防」&「私たちのメンタルヘルス」というテーマで、県南支部のためだけに作っていただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。なので県南支部の方は全員観てください!!

最後に、発行の遅れに伴い、県西支部の方々に大変なご迷惑をおかけしたこと、お詫び申し上げます。
(県南支部長 木村 範明)